

福岡県議会議員(宗像市選出)

いのうえ まさふみ
井上正文

自民党福岡県議団 副会長
(自民党県議団新型コロナウイルス緊急対策本部 副本部長)
県民生活商工委員会 副委員長
福岡県総合計画審議会委員
福岡県消費生活審議会委員
国際化・多文化共生社会調査特別委員会委員



令和2年は世界中が新型コロナウイルス感染症の発生と拡大に翻弄された一年でした。未だ感染拡大の収束が見通せない中、医療提供体制の維持・確保と感染拡大防止の徹底に努め、社会経済活動に対する影響をできる限り小さくするよう取り組んでいかねばなりません。

年が明けた令和3年1月13日、福岡県も緊急事態宣言の対象地域となりました。県全域の飲食店に対し、20時までの営業時間短縮や、県民の皆様へも不要不急の外出を控えていただく要請がなされる一方で、時短に応じていただいた飲食店への協力金の交付や、各世帯・個人・事業者の皆様向けの各種支援策も実施していきます。

そこで、今回の県政報告臨時号では、現在利用可能な県の支援策(第3弾)をご紹介しますので、ぜひ、ご家庭や職場の皆様でご活用いただければ幸いです。

また、自民党福岡県議団が知事へ提言・要望して実現した新規施策についても、本リーフレットの裏面でご紹介しております。

そのほか、県政に関してのご要望やご意見等がございましたら、お気軽にお寄せください。

令和3年2月 福岡県議会議員 井上正文

新設 福岡県 感染拡大防止 協力金のご案内

緊急事態宣言を受けて、2021年1月16日(土)から2月7日(日)までのすべての期間、営業時間短縮をおこなった飲食店等の対象店舗事業者の皆さまに「福岡県感染拡大防止協力金」を給付します。
※やむを得ない理由がある場合は1/18(月)までに要請に応じた事業者

給付金額 1店舗あたり最大138万円
(1日あたり6万円×23日)

要請期間 2021年1月16日(土)0時から2月7日(日)24時まで

対象区域 福岡県内全域

給付要件 要請期間中の営業時間を5時から20時までとすること
※ももとの営業時間が5時から20時までの間である施設(店舗)は対象外です。
酒類提供時間を11時から19時までとすること

対象となる施設 ●飲食店、喫茶店(屋台など設備を設けて営業する露店も含みます)※宅配、テイクアウトサービスは除きます。

●遊興施設のうち食品衛生法上における飲食店営業の許可を受けている飲食店※ネットカフェ・マンガ喫茶等、宿泊を目的とした利用が相当程度見込まれる施設に該当する場合は、営業時間短縮要請の対象から除きます。

申請方法 電子申請または郵送申請(予定)
受付期間 2021年2月8日(月)~3月7日(日)
※決まり次第、県のホームページ等でお知らせします。

協力金に関するお問い合わせ先 TEL:092-643-3599 (9:00~18:00) 土日祝日も受付

※緊急事態宣言の延長に伴う制度の改定については、上記のお問い合わせ先などで最新の情報をご確認ください。

福岡県議会議員 井上正文事務所



福岡県の新型コロナウイルス感染症に伴う各種支援のご案内 第3弾(新規・拡充分)



世帯や個人の方向け

事業者の方向け

本県を旅行する	インフルエンザによる重症化を防ぐ	PCR検査を受診する	飲食店等の感染防止対策を講じたい	施設内感染対策を強化したい	商店街等を元気に	技能実習生受入れの負担が大きい
---------	------------------	------------	------------------	---------------	----------	-----------------

「福岡の避密の旅」観光キャンペーン	高齢者等のインフルエンザワクチン予防接種無償化	妊婦のPCR検査の無償化	飲食店等における感染防止対策支援	高齢者施設等の職員へのPCR検査実施	地域商品券による地域経済活性化支援 (拡充:予算増額)	外国人技能実習生等受入企業緊急支援
-------------------	-------------------------	--------------	------------------	--------------------	--------------------------------	-------------------

<p>県内の宿泊施設を利用する際の宿泊代を割引 (拡充:予算増額) ・コンビニで発券できる宿泊券の発行 ・1人1泊1/2以内 最大5千円割引</p> <p>【額面】5,000円券(販売額2,500円) 1,000円券(販売額500円)</p> <p>県内観光地等を訪問する際に利用するタクシー代を割引 ・コンビニで発券できるタクシー券の発行 ・1回あたり1/2以内 最大3千円割引</p> <p>・利用条件 県宿泊助成やGoToトラベルで県内宿泊または登録観光施設等を2か所以上訪問</p> <p>【額面】500円券2枚セット(販売額500円)</p> <p>【重要なお知らせ】 緊急事態宣言期間中のご利用は、極力お控えいただきますようお願い致します。また、利用期間は2021年3月31日まで延長されます。</p> <p>【お問い合わせ先】 ○「福岡の避密の旅」キャンペーン事務局 TEL 092-285-8814 平日 9:00~17:00</p>	<p>インフルエンザワクチン定期予防接種の市町村助成後の自己負担分を県が全額負担</p> <p>・対象:県内在住で ①65歳以上の方 ②60歳から65歳未満の慢性心・腎・呼吸器機能不全者等</p> <p>【お問い合わせ先】 ○県インフルエンザ定期接種自己負担額支援金事務局 TEL 092-431-4564 平日 9:00~17:00</p>	<p>【対象】 ・県内の産科医療機関で分娩予定 ・概ね妊娠37週から38週(分娩予定まで概ね2週間) ・新型コロナウイルス感染症の感染を疑う症状がない</p> <p>【検査費用】 無料 (別途診療費発生する場合あり)</p> <p>【お問い合わせ先】 県コロナウイルス感染症対策本部事務局 TEL 092-643-3609 平日 9:00~17:00 ※以下の3市除く(北九州市)市子育て支援課 TEL093-582-2410 (福岡市)市子ども発達支援課 TEL092-711-4178 (久留米市)子ども子育てサポートセンター TEL0942-30-9731</p>	<p>【飲食店】 マスク、消毒液購入等の感染防止対策費用の助成</p> <p>2万円台→2万円助成 3万円台→3万円助成 4万円台→4万円助成 5万円以上→5万円助成</p> <p>【接客を伴う飲食店等】 ウイルス対応空気清浄機、サーモグラフィー等の備品購入費用の助成</p> <p>・1事業者あたり最大20万円(複数店舗を有する場合は最大40万円)</p> <p>【お問い合わせ先】 ○福岡県飲食店向け感染対策助成金コールセンター TEL 0120-110-193 毎日 9:00~17:00(年末年始除く)</p>	<p>【対象】 入所系の高齢者施設及び障がい者施設の職員</p> <p>【検査方法】 唾液をもちいたPCR検査</p> <p>【検査費用】 無料</p> <p>【申込方法】 対象施設に案内される専用サイトから申し込み</p> <p>【お問い合わせ先】 福岡県高齢者施設等PCR検査相談窓口 TEL 03-6721-1558 毎日 9:00~17:00 ※以下の3市除く(北九州市)市感染症医療政策課 TEL093-582-2430 (福岡市)市事業者指導課 TEL092-711-4319 (久留米市)市保健所総務医薬課 TEL0942-30-9724</p>	<p>【対象】 プレミアム付き地域商品券の発行団体(商工会議所、商工会、商店街)</p> <p>【プレミアム助成】 プレミアム率20%以上の場合販売額の10/100 プレミアム率20%未満の場合販売額の3/100</p> <p>【発行規模】 233億円 → 273億円</p> <p>【お問い合わせ先】 ○各地区商工会議所、商工会、商店街 ○福岡県中小企業振興課 TEL 092-643-3420 平日 9:00~17:00</p>	<p>入国時に14日間の待機が求められる技能実習生の宿泊費等を負担する受入企業を支援</p> <p>【対象経費】 宿泊費、レンタカー代、ガソリン代、高速道路代</p> <p>【補助率】3/4 【補助上限額】1人あたり150千円</p> <p>【お問い合わせ先】 ○福岡県労働政策課 TEL 092-643-3590 平日 9:00~17:00</p>
--	--	---	---	--	---	--

これまでの支援策はこちら →

自由民主党新型コロナ対策特設サイト



福岡県庁LINE公式アカウント(新型コロナ情報)



〒811-3436 宗像市東郷5-5-1(市役所前)
TEL:0940-62-6260 FAX:0940-62-6253

ホームページアドレス: http://inoue-m.jp/
twitter: @inouemasafumi
FB: https://www.facebook.com/inouemasafumi

自由民主党福岡県議団からの提言・要望により実現した施策

新型コロナウイルス感染症対策

「ワンヘルス」の推進

- ・人の健康、動物の健康、環境保全は一つという「ワンヘルス」の考え方を認識した教育の推進
- ・ワンヘルスフェスティバル2020開催
- ・「ワンヘルスセンター」の設置(予定)
- ・野生動物や愛玩動物に関する検査・監視を行う動物保健衛生所の設置(予定)



「アジア防疫センター(仮称)」誘致への取組み

- ・「アジア防疫センター(仮称)」の九州への早期設置について、九州地方知事会から国に提言
- ・「アジア防疫センター(仮称)」受入れに向けた、啓発活動、気運醸成等の環境整備
- ・誘致実現に向けた専任組織の設置(予定)



保健環境研究所の建替えに向けた調査

- ・老朽化が進む県保健環境研究所の建替えに向け、より安全性が高く、新興感染症などに対応でき、また、ワンヘルスの理念を實踐する施設となるよう国内外研究機関の調査や地域の理解を得るための方策等の調査を実施



「福岡の避密の旅」観光キャンペーンの実施

- ・県内宿泊施設を利用する際の宿泊代を割引(1人1泊1/2以内 最大5,000円割引)
- ・県内の観光地等を訪問する際に利用するタクシー代を割引(1回当たり1/2以内、最大3,000円割引)



高齢者等のインフルエンザワクチン予防接種無償化

- ・インフルエンザワクチン定期予防接種の市町村助成後の自己負担分を県が全額負担
- ・対象:県内在住で
 - ①65歳以上の方
 - ②60歳から65歳未満の慢性高度心・腎・呼吸器機能不全者等



医療従事者への支援金支給

- ・受入医療機関や宿泊療養施設で患者の治療・看護に携わった医師、看護師等の医療従事者に対し、医療機関を通じ1人あたり10万円を支給(1人1回限り)



外国人技能実習生受け入れ企業を支援

- ・入国時に14日間の待機が求められる技能実習生の宿泊費等を負担する受入企業を支援(補助率3/4、補助上限1人当たり15万円)



運動部活動の練習の成果を発表する代替大会等の開催

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった、運動部活動の練習の成果を発表する場であるスポーツ大会の代替大会等の開催支援



飲食店向け感染防止対策費用助成の要件見直し

- ・費用負担が5万円未満でも助成するよう見直し
- 費用負担が2万円台→2万円助成
- 〃 3万円台→3万円助成
- 〃 4万円台→4万円助成
- 〃 5万円以上→5万円助成



接待を伴う飲食店等における対策支援

- ・業種別ガイドラインに従って感染防止対策を講じた接待を伴う飲食店等に対し、ウイルス対応空気清浄機、サーモグラフィカメラ等の備品購入費用を助成
- ・1事業者あたり最大20万円(複数店舗を有する場合は最大40万円)

農林漁業者等への支援、県産品消費拡大

- ・無人除草ロボット等のスマート農業機械・設備導入支援
- ・県内小中学校等の給食に県産農林水産物を提供
- ・「福岡県ウェブ物産展」による需要喚起
- ・「福岡の地酒・焼酎応援の店」の登録等



新型コロナの影響を受けた中小企業の支援

- ・国の「家賃支援給付金」に県独自の給付率上乘せ
- ・「新型コロナウイルス感染症対応資金」(無利子・無担保)や「緊急経済対策資金」(保証料ゼロ)の融資枠拡大
- ・経営革新計画を策定し新たな取組みにチャレンジする事業者を支援



県政全般

日田彦山線沿線地域振興基金の創設

- ・目的 平成29年7月九州北部豪雨により被災した日田彦山線沿線の東峰村及び添田町の地域振興の長期的かつ安定的な推進
- ・基金額 10億円



セントラルパーク構想と一体となった新県立美術館の整備

- ・大濠公園と舞鶴公園の一体的な活用を図るセントラルパーク構想に掲げた「芸術文化エリア」に新県立美術館を整備
- ・県内の美術館と連携し、各地域で美術作品の鑑賞機会を充実
- ・令和11年の大濠公園開園100周年までに整備



被災農林漁業者の経営再開に向けた支援

- ・ハウス施設や農業用機械の再取得支援
- ・野菜・花きの種苗や家畜用飼料の購入支援
- ・漁場や漁港に漂着したゴミの回収支援
- ・経営再建のための無利子融資



「結婚応援キャンペーン週間」の実施

- ・11月の家族月間開始に合わせ「ふたりの未来応援ウィーク」を設け、出会いイベントの集中開催や結婚応援に係る情報発信を実施



排水ポンプ車の導入

- ・浸水被害を軽減するため排水ポンプ車を6台導入(福岡、北九州、飯塚、久留米、八女に配備)



飲酒運転撲滅運動の推進

- ・「福岡県飲酒運転撲滅運動の推進に関する条例」の改正(議員提案により改正)
- 基準未満でも依存症受診等義務化
- 私用移動中の飲酒運転でも勤務先、学校等に通知
- 県民の通報を義務化、ドライブレコーダー等の記録の提供を求める



県営西公園の再整備

- ・賑わい創出や地域の魅力活用、回遊性の向上を図るため、県営西公園の再整備基本計画を策定(令和3年9月目途策定予定)



「とびうめネット」利用拡大に向けた普及啓発

- ・健診情報、医療情報が一元管理できる「とびうめネット」(県医師会運営)利用拡大に向けた、利用者や関係者に対する普及啓発
- ・災害拠点病院及び地域医療支援病院へ電子カルテ等バックアップ機能の周知



このほかにも、自由民主党福岡県議団が地域の声を県政に届け多くの施策が実現しています。